

○土岐川・庄内川の水害から命を守るための会議を開催し、次期5カ年（R3～R7）の取組方針を策定。

○新たに運輸局、鉄道事業者、高速道路管理者、電力事業者の参画を得て次期5カ年の取組を推進。



会議の様子

※新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、座席間にはアクリル板を設置。マスク着用、消毒、検温等を徹底

日時：令和3年3月25日（木）13:00～13:45

場所：ホテルメルパルク名古屋 2階 瑞雲の間（西）

出席者：岐阜県、愛知県、多治見市、瑞浪市、恵那市、土岐市、名古屋市、瀬戸市、春日井市、小牧市、稲沢市、清須市、北名古屋市、あま市、豊山町、大治町、蟹江町、海部地区水防事務組合、庄内川河川事務所、岐阜地方気象台、名古屋地方気象台、陸上自衛隊第10師団、中部管区警察局、岐阜県警察本部、愛知県警察本部、中部運輸局、名古屋鉄道株式会社、近畿日本鉄道株式会社、名古屋市交通局、愛知環状鉄道株式会社、名古屋ガイドウェイバス株式会社、名古屋臨海高速鉄道株式会社、名古屋高速道路公社、中日本高速道路株式会社名古屋支社名古屋保全・サービスセンター、中部電力株式会社

議事：(1) 規約（変更案）改正について  
(2) 次期5カ年の取組方針（案）について



古川雅典  
多治見市長



小坂喬峰  
恵那市長



加藤淳司  
土岐市長



加藤錠司郎  
稲沢市長



永田純夫  
清須市長



村上昌生  
大治町長



東田進也  
名古屋地方気象台長



川嶋徹  
岐阜地方気象台長



原口潤一  
中日本高速道路(株)  
名古屋保全・SC所長



千喜良博  
名古屋高速道路公社  
総務部長

### 主な各構成機関における取組目標について

- 【多治見市】日頃から川に敬意を表し大切に取る取組みを市民と一緒にいき、安心な土岐川を創っていく。
- 【恵那市】全ての要配慮者利用施設の避難確保計画は令和2年度で策定済み。全自治会でマイタイムライン作成を進めていく。
- 【稲沢市】市内10箇所に河川等監視カメラを設置、災害対策本部室で監視している。洪水ハザードマップを更新し、災害時の避難行動につながる情報を周知していく。
- 【清須市】広域避難を検討している。防災訓練に中学生に参加してもらい、東海豪雨を知らない世代に災害経験を伝えていく。避難所となる学校体育館の空調整備も進めていく。
- 【大治町】小学校5・6年生を対象とした防災教育を実施している。子どもたちから「災害に備えたい」「人の命を救いたい」との感想もいただき、引き続き注力していきたい。
- 【名古屋地方気象台】平常時から防災気象情報を理解してもらうことが必要。わかりやすい情報提供、タイムライン作成支援等地域防災力の強化を支援していく。
- 【中日本高速道路(株)】津波、高潮、洪水等の災害時の復旧作業のための高速道路一時使用協定を庄内川河川事務所と締結した。今後も円滑かつ実効性ある協定運用のため調整していく。